

ミハル通信

地上デジタル放送用 IP伝送システムなど

ミハル通信は、『放送信号のIP伝送と、地域通信基盤を担うケーブルテレビの耐災害性強化』をテーマに、「地デジコミチャン（コミュニティチャンネル）・高度BS／BSのIP伝送システム関連製品」、地デジコミチャン用の新製品「コンテンツ保護用スクランブル装置」、光関連製品（MOTSDシリーズ、MOAPNシリーズ）を展示する。

「地上デジタル放送用IP伝送システム」は、自主放送システムとIP

送信用のTS over IP
IPユニットとTS over IP
出力OFDM
復調ユニット、
IP受信用の
TS over
r IP入力



コンテンツ保護用スクランブル装置

OFDM変調ユニットを組み合わせた遠隔伝送システム例を展示できる。

「高度BS／BS用IP伝送システム」は、RFとIPの入力冗長、無瞬断切り替え、N+Mによる予備機切り替えなどの耐災害性強化向けの製品を展示する。

光関連製品のMOTSDシリーズは、高密度実

特集

ケーブルテレビテクノ フェア in kansai

装タイプで多様なシステムに対応可能な豊富なラインアップを提供。またMOAPNシリーズは、業界トップクラスの実装効率を誇る光ファイバー増幅器で、MPOコネクタの使用により、光ファイバーの配線収容効率向上している。これらの製品を実機で展示して説明する。

会場で開催される技術セミナーでは「RF/IPに対応した製品と導入事例」として、地上デジタル放送の区域外再放送やコミチャンの遠隔伝送システム、高度BS／BS信号に関して自然災害時などでも信号を維持するための冗長システムに関して、導入事例を踏まえて解説する。